

平成20年度 田中野田愛育委員

- 1組 大隣としえ
- 2組 中尾 篤子
- 3組 大森 通江 (支部長)
- 4組 和氣ゆきこ
- 5組 楠原まり子
- 6組 光延美代子
- 7組 三村多津子
- 8組 砂田 裕子
- 9組 足立 三佳



1年を振り返って

4組 原 道子

久しぶりに愛育委員をお受けしてどのような思いを持って活動するとよいのかと、不安と緊張のうち、1年前を歩み出したことを思い出します。

2007年度の「愛育のしおり」の中に、昭和30年に岡山県愛育委員連合会が誕生したと記されていました。歴史ある愛育が地域と行政のつながりの役を長い年月をかけて、地域の中で重要な活動の場として溶け込み、必要とされていることを改めて知ることができ、「赤ちゃんすこやか相談」(年2回当番)のお手伝い、市の結核・肺がん検診の参加呼びかけ、敬老会・独居高齢者への食事訪問などの活動へ、心込めて参加することができました。

また、地域の皆様や各班の愛育の方々には、暖かい御協力をいただき、私にとって感謝することの多い1年でした。ありがとうございました。

平成20年度 育成会・子ども会役員

育成会 会長	中尾 謙二
ソフトボール監督	和氣 栄
ポートボール監督	的場 賢治

子ども会 会長	高見 良太
副会長	光森 海洋
〃	広田 勇一

育成会活動を振り返って

和田 裕圭

これまで役員として携わってまいりましたが、育成会長としての任を承り最初は戸惑うことばかりでした。私自身としては、子供たちがいつも楽しく活動できるように運営の手助けをしていこうと心掛けて活動しました。

樽太鼓を頑張っている姿、キャンプでの楽しそうな姿・笑顔、時には球技の練習での辛そうな顔、上級生が下級生の面倒を見ている姿など、色々な表情を私たちにを見せてくれました。このような体験で子供たちが少しでも成長してくれて大きくなっていくくれたら嬉しいと思っています。

また、地区幹事の方をはじめとした役員の方々、関係保護者、町内会の方々など、田中野田育成会は地域全てのお力を得て成り立っていると思います。その活動において、平成19年度は中国・四国育成会での表成会での表彰を受けることもできました。

今後も地域一丸となって活動を続けていただきたいと思います。